

◇ 例 1: hello.c — “Hello.” と表示するプログラム

```
#include <stdio.h>

main()
{
    printf("Hello.\n");
}
```

printf — メッセージなどを画面に表示するための命令  
表示するメッセージはダブルクォーテーションの中を書く  
\n は改行を表すための特殊な記号

**演習問題 1:**

- (i) hello.c の 5 行目の記号 “\n” を削除してプログラムを実行してみよ.
- (ii) “Hello.” を他のメッセージに修正してプログラムを実行してみよ.

◇ 例 2: sum1.c — 整数の和の計算をするプログラム (その 1) (行番号は参考のためにつけてあります)

```
1  #include <stdio.h>
2
3  main()
4  {
5      int x, y, z;
6
7      x = 5;
8      y = 3;
9      z = x + y;
10     printf("%d\n", z);
11 }
```

int — 整数型の変数を準備するための命令  
変数 — 整数などのデータを格納するための「入れ物」  
= — 変数という「入れ物」にデータを格納するための命令  
printf("%d\n", z); — 整数型変数の中身を表示したいとき %d を使う

**演習問題 2:**

- (i) 10 行目を 「printf("sum = %d\n", z);」 に変更してみよ.
- (ii) 7,8 行目の数値を変更してみよ.
- (iii) 9 行目を削除し, 10 行目を 「printf("sum = %d\n", x + y);」 に変更してみよ.
- (iv) 3 つの整数の和を求めるプログラムに修正してみよ.

◇ 例 3: sum2.c — 整数の和の計算をするプログラム (その 2)

```
1 #include <stdio.h>
2
3 main()
4 {
5     int x, y;
6
7     scanf("%d", & x);
8     scanf("%d", & y);
9     printf("sum = %d\n", x + y);
10 }
```

scanf — キーボードからデータを入力し、変数に格納するときを使う命令。データを格納するために使う変数の前には & をつける

**演習問題 3:**

- (i) 7, 8 行目を削除し、代わりに「scanf("%d %d", & x, & y);」を追加してみよ。
- (ii) 9 行目を「printf("%d + %d = %d\n", x, y, x + y);」に変更してみよ。
- (iii) 3 つの整数を入力、和を求めるプログラムに修正してみよ。